
気に入らん！

沢廬

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

気に入らん！

【Zコード】

Z8673C

【作者名】

沢風

【あらすじ】

平次は、和葉がいつもと少し違うことが気になっていた。
やつと聞き出す事ができて…。初投稿です！平和です！！

和葉がこつもと違う。

朝から髪になつてはいたんやが、聞え出すタマミングがなかつた。

そんで今。

学校からの帰り道。

こつものよひに一人で帰つとる最中に、やつと聞え出せむつぢや一
わけや。

オレは和葉の髪を結ぶべる、ママに皿をぬけた。

(こつものはつボンなんじ、何で今田ママなんや?
しかもなんやキラッキラした宝石みたいな飾りつことる...)

「朝から髪いつ髪いつ髪いつたとやけど…なんやねど、じれ?」

オレは和葉の髪を結んでるモノにに触れる。

「ああ、じれ?…可愛いやらー、わらわさん」

せつ言いながら、和葉は少し頬を染めた。

「はあ？自分、誕生日まだやろ？」

「まだやケビ…アタシの合氣道の試合見てた男の子がな、ファンや
～言つてくれはって、

“和葉さんにはこんなのが似合つでー”でプレゼントしてくれたん
や！

ほひ、くれたモノは付けんと悪いしなあ

気に入らん。

何でそないに嬉しそうやねん。

悔じにけど、和葉に似合つてゐる。

なんやイライラするわー！

「まあ～つたく似合つてへんわーー！」

「なつ！… 酷いつー乙女心がズタズタや！…」

「なあ～にが乙女心やーよく知らん男からもうつたモノ、嬉しそうに付けよつて！」

あ～氣に入らん氣に入らん！

オレは学校帰りの道の途中にある雑貨屋に、和葉の手を取つて入る。

そこで一番最初に目に入ったオレンジ色の無地のリボンをつかみ、レジへ向かつた。

「ちよ、 平次！？どうしたん？ いきなりリボンなんか買うて…」

「ほれ」

オレは雑貨屋から出たらすぐこ、せつを買うたリボンを渡した。

顔が熱い。

自分でも赤くなつとるのが分かる。

「…………え？」

「和葉には、このコボンの方が似合つてゐるわー。」

「え？…………えつー…？」

心底ビックリした様子で慌てふためいと。

……あほ。

驚きすがや。

「もういたモンはは付けないと悪いんやうつ、絶対に付けるとやべー。」

「…………うふ、あつがとう」

和葉の顔がさつきより嬉しそうで、顔も真っ赤で。

ちょっと優越感かんじるのは、和葉には内緒や。

オレは満足して歩き出した。

「ちよお待つてえなー今リボン結んぢるんやから…」

後ろから聞こえてくる寂しい幼馴染みの声を聞きながら。

終わり

(後書き)

初めての小説で少し緊張します！（笑）
平和が大好きなのですが、関西圏の人じやないので関西弁おかしい
所が何箇所あると思います（汗）
すみません…。

とにかく平和すきーなので、平和作品が多くなると思います♪
よろしくお願いします♪♪

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n8673c/>

気に入らん！

2010年10月15日01時57分発行